

ちきゅうとなかよしカード / EWC エコカード エコアクションカード

私たちの日常生活は、様々な形で環境と深い「つながり」を持っています。しかし、その環境との「つながり」に子どもも大人も気づかず、学校・家庭・地域・職場など各場面での行動を関連付けて理解ができていないことが多いのではないのでしょうか。「ちきゅうとなかよしカード」、「EWC エコカード」や「エコアクションカード」はその「つながり」をスタンプという目に見える形にする仕組みです。カードにスタンプを押す、押しってもらうという活動を通じて、環境との「つながり」にあらためて気づくことができ、様々な立場の人が相互に学びあうことができます。



学校で

家庭で

ひとつひとつの小さな活動
が、明るい未来を創ります。

地域で

お店で

ちきゅうとなかよしカード

就学前の幼児を対象としたカードです。平成19年度から市内公立保育所にて実施しており、平成20年度は公立幼稚園でも一部試行的に実施しています。

「ちきゅうとなかよし、いきものとなかよし、ともだちとなかよし」をテーマに、園児が日々の園生活を通じて、先生からスタンプを押してもらい、9個集まると「ちきゅうにやさしい子ども」に認定されます。「ごはんをのこさずにたべた」「お花にみずやりをした」等、身近な植物や生物との触れ合いや生活習慣を通じて、自然や生き物とのつながりを学びます。

こんなカードだよ。



ここにポイントをためてね。



このステッカーのある施設でスタンプが押してもらえます。

EWC エコカード

「EWC エコカード」は市内小学校に通う全ての小学生約29,000人に配布されています。子どもたちが学校や地域で環境について学んだり、お店で環境にやさしい商品を買ったりすると、先生や地域の方（自治会等）・お店の方・市施設の職員（公民館・図書館等）から、カードに「エコスタンプ」を押してもらえます。エコスタンプを10個集めるとEWC事務局から「アースレンジャー」に認定され、カードに金色のシールを貼ってもらえます。

学年ごとのサブシステム

1・2年生



アースレンジャーファミリー

子どもがスタンプを10個集めればアースレンジャーになり、さらに家族の方が「エコアクションカード」、またはエコカードについている「保護者用カード」にスタンプを15個集めると、家族が「アースレンジャーファミリー」に認定・表彰されます。

平成20年度の結果

アースレンジャーファミリー
198 家族

3・4年生



エコ・メッセンジャー

地域の大人から「エコメッセージ（地球にやさしくするためにしている工夫）」をインタビューで集める活動です。クラス全体で活動に取り組んで一定の基準を満たせば、音声番組を制作し、EWCホームページから自分たちの環境への取り組みを発信することができます。

平成20年度の結果

エコメッセンジャー
4校13クラス
375人

5・6年生



エコ・トレード

クラスでエコスタンプを一定個数（学級人数×10）集めると、スタンプを集める過程でなされた環境改善の対価として「活動資金」5,000円が支給されます。子どもたちはその資金を使い、社会的意義のある活動（環境・福祉・人権など）に取り組みます。

平成20年度の結果

エコトレード
16校44クラス
1,430人

エコアクションカード

中学生以上を対象とした大人版のエコカードです。カードには「環境学習・支援」「まち美化」などのテーマが設けられています。活動に取り組んだあかして、エコスタンプを押してもらうか、自分でサインをすることで、「エコポイント」が貯まっていきます。

ここにポイントを集めます。



エコポイントが15個になると「にこにこバッジ」が、70個になると「ひのきの筆箱」がもらえます。また、希望すればポイント数に関係なく、エコアクションカードの取り組みをボランティア活動として認定する「認定書」を発行してもらえます。



EWC エコカードやエコアクションカードで貯めたエコポイントは事務局に集められ、西宮市のホームページの「エココミュニティ情報掲示板」（URL: <http://info.leaf.or.jp/>）に反映されます。自分たちの日常の活動がどれだけ地域の環境に貢献したか、確かめることができます。